

# 2026年 第37回 全国高等学校アマチュア無線コンテスト規約

本規約において高校とは「高等学校(専攻科を除く)、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部、高等専門学校第1学年から第3学年、専修学校高等課程、外国人学校のうち高等学校と同等の課程、及びこれらと同等と主催者が判断した学校の課程」のことを示す。また高校生とは「高校に在籍する生徒」のことを示し、年齢は問わない。

## 1 主催

全国高等学校アマチュア無線連盟(全国高等学校文化連盟アマチュア無線専門部設立準備会)

## 2 趣旨

高校及び高校生におけるアマチュア無線コンテストの振興を通し、高校生による科学技術・無線通信技術への理解の促進および次世代ワイヤレス人材の育成を図る。

## 3 日時

2026年7月20日(月・祝) 13:00から16:00(JST)まで

## 4 使用周波数・電波型式

周波数帯	電信(CW)	電話(AM/SSB)	電話(FM)
7MHz 帯	7.010-7.040	7.060-7.140	-
21MHz 帯	21.050-21.080	21.350-21.450	-
50MHz 帯	50.050-50.090	50.350-51.000	51.000-52.000
144MHz 帯	144.050-144.090	144.250-144.500	144.750-145.600
430MHz 帯	430.050-430.090	430.250-430.700	432.100-434.000

※各周波数はスペクトラムの境界を示している。

## 5 参加資格

日本国内外のアマチュア局および SWL

## 6 交信方法

### (1) 呼び出し

電話の場合「CQ 高校コンテスト」 電信の場合「CQ HS TEST」

### (2) コンテストナンバーの交換

次のナンバーを交換する。

- ・RST 符号による相手局のシグナルレポート
- ・自局の運用場所を示す都府県・地域等のナンバー(別表)
- ・参加する部門を表すアルファベット 高校生以下「HS」、それ以外「C」

<例1>高校生以下が神奈川県から電話で交信し、相手局のシグナルレポートが「59」の場合 → 5911HS

<例2>高校生以下以外が茨城県から電信で交信し、相手局のシグナルレポートが「599」の場合 → 59914C

※なおコンテスト振興の観点から、コンテスト委員会が指定した特例局は、オペレータによらず「HS」を送る。

## 7 部門とコードナンバー

部門	種目		コードナンバー	部門	種目		コードナンバー
高校 (※1)	個人 (※3)	7MHz 帯	hs-s-7	一般 (※2)	個人 (※3)	7MHz 帯	c-s-7
		21MHz 帯	hs-s-21			21MHz 帯	c-s-21
		50MHz 帯	hs-s-50			50MHz 帯	c-s-50
		144MHz 帯	hs-s-144			144MHz 帯	c-s-144
		430MHz 帯	hs-s-430			430MHz 帯	c-s-430
		マルチバンド	hs-s-m			マルチバンド	c-s-m
		SWL	hs-s-swl			SWL	c-s-swl
	団体 (※4)	7MHz 帯	hs-m-7	チェックログ	団体 (※4)	マルチバンド	c-m-m
		21MHz 帯	hs-m-21			checklog	
		50MHz 帯	hs-m-50				
		144MHz 帯	hs-m-144				
		430MHz 帯	hs-m-430				
		マルチバンド	hs-m-m				

※1 高校部門は、高校生以下のオペレータによる交信が提出総数の 80%以上である場合にエントリーできる。

※2 一般部門は、高校部門以外の場合にエントリーできる。

※3 個人種目とは、提出するログに含まれる交信のすべてを1名のオペレータが行った場合のことを示す。いわゆる「シングルオペ」とは異なり、実際に電波を送信している人物が1名であればよい。いわゆるサブオペがいても構わない。

※4 団体種目とは、個人種目以外のことを言う。

## 8 得点及びマルチプライヤー、総得点の計算

### (1) 得点

アマチュア局においてはコンテストナンバーの交換が完全に行われた交信において、SWL 局においては送信及び受信局のコールサインならびに送信局の送出したコンテストナンバーの完全な受信において、電信3点、電話1点。

### (2) マルチプライヤー

(a) エリアマルチ: 周波数帯毎の交信相手局の運用場所を示す都府県・地域等の種類

(b) HS マルチ: 相手局の参加する部門のうち「HS」の数

得点・マルチプライヤーともに、同一周波数帯における同一の相手局との重複交信の場合はいずれか1交信のみ有効とし、それ以外の交信の得点は0点とし、マルチは計上しない。

### (3) 総得点

(a) シングルバンドの種目

(当該バンドの得点の和) × [(当該バンドで得たエリアマルチの和) + (当該バンドで得た HS マルチの和)]

(b) マルチバンドの種目

(各バンドの得点の和) × [(各バンドで得たエリアマルチの和) + (各バンドで得た HS マルチの和)]

具体的な計算方法は別紙の計算例を参考とすること。

## 9 その他規約

- ・クロスバンド・クロスモードによる交信は禁止する。
- ・コンテスト時間中の運用場所の変更を禁止する。
- ・個人種目では、周波数帯によらず2波以上の電波の同時発射を禁止する。
- ・団体種目では、同一周波数帯での2波以上の電波の同時発射を禁止する。
- ・団体種目の運用場所は、明らかに同一の敷地であると判断できる範囲とする。
- ・レピータによる交信を禁止する。
- ・自局の運用情報(コールサイン・マルチプライヤー・周波数情報等)を WEB クラスタや SNS に投稿するいわゆるセルフスポッティング行為及びこれに類似する行為、これらを他人に依頼する行為を禁止する。
- ・WEB クラスタ・CW スキマー・リバーズビーネットワークなどの使用を妨げない。
- ・コンテスト終了後にデータベースや録音、電子メール、SNS、その他の手段を用いて交信ログを修正・追加することを禁止する。
- ・一つのコールサインで複数のシングルバンドの種目に提出することは妨げない。ただし、シングルバンドの種目とマルチバンドの種目の両方に提出することは禁止する。
- ・一人のオペレータが複数の異なるコールサインで運用し、それぞれのコールサインでログを提出することを妨げない。
- ・その他既定のない事項については、JARL 制定の各種コンテスト規約に準拠することを基本とし、本コンテストの実施趣旨を踏まえながらコンテスト委員会で判断する。

## 10 提出

次の事項に従いサマリーシート及びログシートを作成し、8月3日(月)24:00(JST)までに電子メールで提出先メールアドレス(koukou.ham.contest+submit@gmail.com)に送信すること。

- ・サマリーシート及びログシートは、JARL 制定電子ログ VERSION R1.0 によること。
- ・団体種目の場合は、交信ごとにオペレータがわかるようにすること。
- ・高校部門の場合で学校クラブの場合は、<NAME>に学校名を記載すること。
- ・高校部門の場合は、オペレータ全員について下記事項を<MULTIOPLIST>個人は<COMMENTS>に記載すること。

①所属する学校名 ②氏名(フルネーム) ③生徒・児童は学年、それ以外は年齢

④無線従事者資格の種類 ⑤個人コールサイン または JARL 准員ナンバー

例1 学校クラブの場合

```
<MULTIOPLIST>■■■高等学校 ●●太郎(1年、3アマ)、▲▲花子(2年、3アマ)、◇◇次郎(3年、3アマ、J*1***)、●●三郎(中3、4アマ、JA1-#####)、◆◆五郎(50歳、1アマ、J*1***)</MULTIOPLIST>
```

例2 学校クラブ以外の場合

```
<MULTIOPLIST>■■■高校 ●●太郎(1年、3アマ)、××高校 ▲▲花子(2年、3アマ、JA1-#####)、◎◎高校 ◆◆次郎(3年、3アマ、J*1***)</MULTIOPLIST>
```

- ・メールの件名は「コールサイン+”\_”(半角スペース)+エントリーする部門・種目のコードナンバー」とすること。

例:「JQ1YCK\_hs-m-m」「JQ1YKM\_c-s-7」

- ・作成したサマリーシート及びログシートは添付にせず、本文に直接貼り付けて送信すること。  
→特に学校の先生からログをお送りいただく場合、メールシステムで自動的に添付ファイルを分離したり暗号化したりといた場合があります。審査に支障が出ますので、添付ファイルではなく本文貼り付けとしてください。
- ・あいさつ文や署名は付けず、本文はサマリーシート及びログシートのみとすること。
- ・同一のコールサインで複数のシングルバンドの種目に提出する場合、1件の提出につき1通のメールとすること。
- ・本コンテストの実施趣旨に鑑み、高校部門で提出が遅れるやむを得ない事情がある場合には、コンテスト委員会で協議の上考慮の対象とする場合があるので、必ず期日までに下記問い合わせ先に一報を入れること。

## 11 表彰

高校部門:各部門3位まで。4位以下には奨励賞を与える。

一般部門:部門ごとに参加局数の20%まで。ただし小数切り上げとし、最大3位まで。

## 12 その他

- ・ログ及びサマリーシートの提出を確認した局については、特設ページ(<http://hstest.mg-sci.com/>)にコールサインを掲載する。提出後24時間を経過してもコールサインが掲載されない場合は、メール不着等の可能性があるため至急問い合わせ先に連絡をすること。
- ・本コンテストの実施趣旨に鑑み、提出されたサマリーシート及びログシートに誤りがあった場合には再提出を求められることがある。また、提出されたサマリーシート及びログシートの内容に疑義があった場合にはコンテスト委員会から問い合わせをすることがある。メールアドレスは少なくとも結果発表までは利用可能なものを用いること
- ・取得した個人情報は、本コンテストを実施するために必要な各種業務のためにのみ用いる。

### 13 問い合わせ先・主管

全国高等学校アマチュア無線連盟 コンテスト委員会

koukou.ham.contest+inquiry@gmail.com

### 14 よくある質問

- ・点数計算を誤ってしまい、本来よりも多い点数で提出をしてしまいました。どのようにすればいいですか？  
→提出期限前であれば、サマリーシート及びログシートを修正のうえ再送してください。期限後は特にご対応いただく必要はありませんが、コンテスト委員会で正しい点数を算出し、その点数で順位付けを行います。
- ・点数計算を誤ってしまい、本来よりも少ない点数で提出をしてしまいました。どのようにすればいいですか？  
→提出期限前であれば、サマリーシート及びログシートを修正のうえ再送してください。期限後は特にご対応いただく必要はありませんが、審査にあたっては提出された点数で順位付けを行います。
- ・1人のオペレータがすべての交信を行いましたが、団体種目にエントリーできますか？  
→できません。オペレータが1人の場合は個人種目にエントリーしてください。
- ・1つの周波数帯でしか交信をしていませんが、マルチバンドの種目にエントリーできますか？  
→できません。1つの周波数帯でしか交信をしていない場合は、当該シングルバンドの種目にエントリーしてください。
- ・同じコールサインで複数のシングルバンドの種目にエントリーできますか？  
→できます。ログを提出する際は、当該の周波数帯以外による交信は0点0マルチとして計算してください。
- ・同じコールサインでシングルバンドの種目とマルチバンドの種目の両方にエントリーできますか？  
→できません。
- ・部活の広報としてコンテストに参加していることをSNSに投稿しても良いですか？  
→運用しているという事実だけであれば構いません。ただし、電波を出している具体的な周波数を含めて投稿することは禁止します。これは、文面だけではなく写真等であっても同様です。  
認められる投稿例:「現在高校コンテスト参加中!」、「今日は学校からコンテストに参加します」など  
認められない投稿例:「433.02MHz 高校コンテスト CQ!」、無線機の周波数表示が写っている写真の投稿 など
- ・無資格者による体験運用としてコンテストに参加しても良いですか？  
→構いません。その場合は、交信のオペレータは体験者として記録してください。また、このオペレータが高校生以下であれば高校部門へのエントリーも可能です。

<得点の計算例> ここで登場するコールサインには実在するものも含まれるが、あくまでも一例である。

時間	モード	コールサイン	コンテストナンバー	得点	エリアマルチ	HS マルチ
15:36	SSB	JA1Y**	5913HS	1	13	HS
15:39	SSB	JQ1YCK	5911HS	0	-	-
15:42	SSB	JP1***	5910C	1	10	-
15:45	SSB	JE1***	59113C	1	-	HS
15:50	CW	JQ1YKM	59914HS	3	14	HS
15:51	CW	JQ1YCK	59911HS	3	11	HS
15:51	CW	JS2***	59918C	3	18	-
15:55	SSB	JG1***	5911C	1	-	-
16:00	SSB	JL1ZDN	5914HS	0	-	-
計				13	5	4

この後、電信で交信しているため、電話の点数を0にする

エリア、HS マルチも無し

時間外交信となる

**総得点  $13 \times (5+4) = 117$**

この例では、JQ1YCK とは 15:39 に SSB、15:51 に CW で交信しているため、より点数が高い CW による交信を有効とし、SSB による交信は 0 点、また SSB による交信のエリアマルチ・HS マルチともに計上しない。

また 16:00 の JL1ZDN との交信は、コンテスト時間外であるため無効となる。

<別表>都府県・地域等のナンバー

地域	ナンバー	都府県	ナンバー	都府県	ナンバー	都府県	ナンバー
宗谷	101	青森	02	静岡	18	鳥取	34
留萌	102	岩手	03	岐阜	19	広島	35
上川	103	秋田	04	愛知	20	香川	36
オホーツク	104	山形	05	三重	21	徳島	37
空知	105	宮城	06	京都	22	愛媛	38
石狩	106	福島	07	滋賀	23	高知	39
根室	107	新潟	08	奈良	24	福岡	40
後志	108	長野	09	大阪	25	佐賀	41
十勝	109	東京	10	和歌山	26	長崎	42
釧路	110	神奈川	11	兵庫	27	熊本	43
日高	111	千葉	12	富山	28	大分	44
胆振	112	埼玉	13	福井	29	宮崎	45
桧山	113	茨城	14	石川	30	鹿児島	46
渡島	114	栃木	15	岡山	31	沖縄	47
		群馬	16	島根	32	小笠原	48
		山梨	17	山口	33	外国	00